

迎春



町制施行70周年を迎え、 更なる共生のまちづくり を目指して

月形町長 上坂 隆一

町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

本町は、昭和28年4月1日に町制を施行し、今年で70周年を迎えることとなります。記念すべき年を町民の皆さまとともに迎えられることを心からお慶び申し上げますとともに、日頃から町政の運営に対し特段のご理解とご支援を賜り、深く感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、2月24日にロシア連邦がウクライナへの突如の軍事侵攻を始めたことにより、多くの人々が犠牲となつていくことをはじめ、食糧やエネルギーなどの安定供給が脅かされ、世界経済の発展が大きな影響を受けており、日本においても原油価格高騰や物価高騰など、日常生活にも大きく影響を受けているところです。また、4月23日には知床観光船の沈没事故が発生し、多くの人々が犠牲となられたことに対しまして、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、捜索などに従事された皆さまの献身的な活動に、心から敬意を表するものであります。

スポーツ界においては、北京2022冬季オリンピックにおいて獲得したメダルが過去最多

の18個となったほか、パラリンピックにおいても7個のメダルを獲得したところです。また、

月形町応援大使でありましたメジャーリーグエンジェルスの大谷翔平選手は、2年連続での MVP 獲得とはならなかったものの、野球の神様と言われるベーブブルース以来104年ぶりとなる「二桁勝利、二桁本塁打」の偉業を達成したことに私も大変感激したところであります。

新型コロナウイルス感染症については、北海道では、感染者数が過去最多を更新するなど厳しい状況ではありますが、ワクチン接種をはじめとした、基本的な感染対策を徹底することにより、社会経済活動の維持と医療の逼迫の回避の両立に向けた対応が望まれるところであります。

本町の基幹産業である農業につきましては、昨年は大きな災害に見舞われることもなく、水稲、麦、果菜をはじめ豊穰の秋を迎えることができました。水田活用直接支払交付金の交付対象の見直しについては、多くの農業者が影響を受ける可能性があるため、月形町議会や月形町農業協同組合をはじめとする農業団体などとも連携しながら、その影響が少しでも少なくなる

よう、国などに働きかけを行ってまいります。石狩月形駅舎については、昨年解体させていただきました。今年も跡地に町道を整備し、地域の皆さまの利便性が向上するように努めてまいります。

町民保養センター等の改修については、温泉ホテルの解体をはじめ、老朽化した施設の大規模な改修と道の駅の認証取得に必要な施設整備を合わせて行うため、今年から本格的な工事に着手します。改修中には町民の皆さまにご不便をおかけすることとなりますが、ご理解をお願いいたします。

義務教育学校の設置については、月形町義務教育学校設置審議会より答申をいただき、現在の中学校敷地内への設置に向けた準備を進めています。これまで「月形の子どもは月形で育てる」を合言葉に、一体的に学校教育活動に取り組んできておりますが、今後も、子どもたちの健やかな成長を願いながら、地域の皆さまのご協力をお願いいたします。

農業振興や商業振興についても、月形町農業協同組合、月形商工会と連携しながら、町の発展・振興に努めてまいります。

本年が町民の皆さまにとって幸大きい一年でありますことを心からご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

副町長

堀 光一

教育長

古谷 秀樹

迎春



新たな体制で開かれた

議会を目指して

月形町議会議長 金子 廣司

町民の皆さま、新年明けましておめでとうございませう。

輝かしい令和5年の新春を迎え、月形町議会を代表いたしまして、心からお慶びを申し上げます。また、町民の皆さまには、常日頃から議会活動に対しご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が収まらず、北海道においては、1日の感染者数が過去最高を記録しました。また、札幌圏を中心に記録的な大雪に見舞われ、人的被害はなかったものの、JRの列車運行が数日間にもわたり運休したほか、道路除排雪も追いつかず、路線バスの運休・遅延が数多く発生するなど大規模な交通障害が発生し、経済活動に大きな影響を与えました。更に、ロシア連邦がウクライナへの軍事侵攻を始めたことにより、多くの人が犠牲となり、食糧などの安定供給に大きな影響を及ぼしているところではあります。

明るい話題として、北京冬季オリンピック・パラリンピックにおいての選手の活躍のほか、月形町応援大使を務めていたメジャーリーグエンジェルスの大谷翔平選手が、ペーブルース以来104年ぶりの二桁勝利二桁本塁打を達成する快挙を達成しました。また、サッカーワールド

カップでは、日本が強豪であるドイツ・スペインを破る歴史的勝利を成し遂げたことも記憶に新しいところです。

本町においては、学校や各団体の行事などが再開され、子どもたちの元気な姿を再び見ることができるようになりました。農業においては、春から天候に恵まれ、水稲、大豆、そ菜、花きなど総じて豊穰の年となりました。更に、大豆調製施設が完成し、品質や収量の確保などの成果を上げています。また、昨年も大きな災害に見舞われることはなく、安堵しているところです。

本年は、北海道日本ハムファイターズの本拠地が北広島市に建設中の「北海道ボールパーク」に移転します。国全体では旅行支援など経済回復に向けて動き始めており、これを機会に、北海道が更に盛り上がりつつあることを期待しております。また、大きな災害がなく、豊穰の秋を迎えることを願うものであります。

昨今の地方を取り巻く環境は、少子高齢化、情報化、国際化など、目まぐるしい変化の中で、行財政、農業、商業、町民生活、教育など、どの分野においても対策の充実が求められております。とりわけ農業においては、水田活用直接支払交付金が厳格化されることについて、農業関係者は困惑しているとともに、支援策につい

ても示されておらず、その対応について模索している状況にあります。

本町議会におきましては、平素の活動のほかにも、町民の皆さまの声を議会から届ける努力や議会だよりの内容を充実させ、また、必要であれば国や道への働きかけを積極的に行っているなど、町民の皆さまにとって身近で開かれた議会となるよう目指しております。

議員としての任期も残すところ4カ月となりました。現在、本町においては、月形町民保養センター周辺施設や義務教育学校、地域拠点化施設の整備を予定し、更には人口減少対策の確立など、重要な課題が山積しております。

4月には町議会議員選挙が行われ、5月から新たな体制となります。町民の皆さまがずっと住み続けたいと感じられるまちづくりを実現するために、町のチェック機能として機能することとはもちろん、町とも意思疎通を図り、引き続き山積する重要課題の解決に向けて全力を尽くす所存でありますので、町議会への変わらぬご理解をお願いいたします。

結びに、新しい年が町民の皆さまにとって、健康で喜びと幸せに満ちた実り多き年となりますことを心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

- 副議長 大釜 登
- まちづくり 常任委員長 我妻 耕
- 議会運営 委員長 東出 善幸
- 議員 堀 広一
- 議員 松田 順一
- 議員 若井 昭二